



## 全国の町村が自慢の逸品や御当地グルメ等をPR 第4回「町イチ！村イチ！2017」が開催！

### 第4回 町イチ！村イチ！2017

- 期日：12月2日（土）～3日（日）
- 場所：東京国際フォーラム
- 主催：全国町村会
- 内容：町村の特産品や御当地グルメの販売・観光情報の紹介等

### ■全国から335町村が出展！

全国の町村（335町村）が一堂に会し、特産品や観光資源等をPRするためのイベント「町イチ！村イチ！2017」が開催されました。今回のイベントには約48,000人が来場し、全国各地の特産品や地域の魅力を体感していました。

「特産品展示・販売コーナー」では、全国から町村自慢の特産品がPRされ、「町イチ！村イチ！食堂」では地元食材を使った郷土料理やこだわりのグルメが販売されました。

「あの町！この町！暮らしのイロハ情報コーナー」では、町村担当者と直接相談できるブースや移住・定住の魅力や町村の取組がパネル等で紹介されていました。

「伝統工芸実演・体験コーナー」では、町村に永年にわたって受け継がれている伝統的な技術や技法が熟練の職人さんによって実演され、13町村から平安衣装体験や箸づくり体験等が行われました。

### ■群馬県から9町村が自慢の特産品等をPR！

群馬県からは「あの町！この町！暮らしのイロハ情報コーナー」に下仁田町と甘楽町が出展し、子育てや住まい等の支援制度、実際に移住した体験談等を載せた移住ガイドブックや観光情報が配布され、移住の受入等を積極的にPRしていました。

また、「特産品展示・販売コーナー」には9町村が出展していました。吉岡町（(有)庵古堂の水沢坊うどん、おっきりこみうどん、焼きまんじゅう等）、神流町（恐竜せんべい、恐竜グッズ等）、下仁田町（下仁田ねぎ、こんにやく詰合わせ等）、甘楽町（姉妹都市直輸入のワインやオリーブオイル、地域おこし協力隊が立ち上げた篠笛グッズ等）、片品村（花豆甘納豆、花豆いろいろ、花豆水ようかん等花豆加工品等）、みなかみ町（ぐんま名月、たくみの里のむヨーグルト等）、板倉町（きゅうり）、明和町（梨、ミニシクラメン、梨ドライフルーツ等）、邑楽町（邑美人白菜、食べるゆず醤油こうじ等）が販売され、9町村のオススメの逸品をPRしていました。

「町イチ！村イチ！食堂」には、明和町と群馬県をPRするために明和町と明和苑（明和町川俣の焼き肉屋）が出展し、今回のイベントのために開発した「上州麦豚やわらかホルモン丼（明和町産の米と上州麦豚を使用）」が販売されていました。



下仁田町と甘楽町の移住ブース



邑楽町、甘楽町、明和町、板倉町ブース



吉岡町、神流町、下仁田町、片品村、みなかみ町ブース



明和町「上州麦豚やわらかホルモン丼」